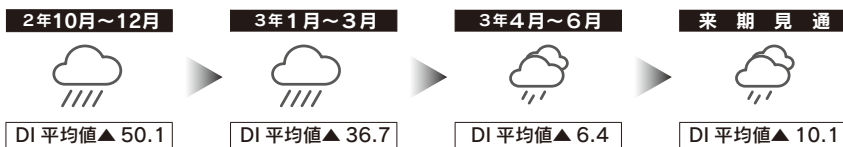


県内中小企業(製造業)景況動向

令和3年4月～6月期

全体的に回復傾向にあるものの、先行きの不安は拭えず

本会調査結果概要



※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)÷2

DI 平均値(同期比)については▲6.4となり、前回調査(3年1-3月期)の▲36.7から30.3ポイント上昇している。来期見通しにおいては3.7ポイント下降して▲10.1となっている。

<概況>			回収率：54.8% (274社)	平均従業員数：49.7人				
売上高DI (同期比)			収益性DI (同期比)	業況DI (同期比)				
前期	今期	「増加」	前期	今期	「好転」	前期	今期	「好転」
▲35.6	▲3.7	+31.9P	▲37.7	▲9.0	+28.7P	▲33.0	▲11.8	+21.2P
原材料価格DI (前期比)			販売価格DI (前期比)		資金繰りDI (前期比)			
前期	今期	「上昇」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「好転」
32.9	42.0	+9.1P	▲3.4	0	+3.4P	▲20.5	▲20.7	▲0.2P
金融機関の態度DI (前期比)			設備操業率DI (前期比)		設備投資実施率 (前期比)			
前期	今期	「硬化」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「減少」
▲3.4	▲2.9	+0.5P	▲23.8	▲18.7	+5.1P	27.6%	23.1%	▲4.5%





業種別景況動向

食料品			
10-12	1-3	4-6	来期見通
▲43.4	▲52.9	▲7.2	▲14.8
<p>同期比の売上高DIは0.0、収益性DIは▲14.3で、両方を合わせたDI平均値は▲7.2となり「小雨」模様へ転じている。</p> <p>来期見通しは7.6ポイントの下降で▲14.8となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高DIは▲42.5、収益性DIは▲38.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断DIは▲16.6、設備操業率DIは▲24.3、設備投資実施率は23.9%、来期の設備投資計画率は33.3%となった。</p>			





繊維・同製品			
10-12	1-3	4-6	来期見通
▲56.5	▲48.5	▲29.6	▲18.5
<p>同期比の売上高DIは▲34.2、収益性DIは▲25.0で、両方を合わせたDI平均値は▲29.6となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは11.1ポイントの上昇で▲18.5となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高DIは▲31.5、収益性DIは▲22.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断DIは10.7、設備操業率DIは▲39.3、設備投資実施率は5.4%、来期の設備投資計画率は10.7%となった。</p>			

※雇用人員判断DI = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





木材・木製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲47.0	▲48.7	▲13.6	▲31.6
<p>同期比の売上高D Iは▲10.5、収益性D Iは▲16.6で、両方を合わせたD I平均値は▲13.6となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは18.0ポイント下降して▲31.6となり「雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲26.3、収益性D Iは▲36.9となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは5.2、設備操業率D Iは▲26.3、設備投資実施率は15.8%、来期の設備投資計画率は22.2%となった。</p>			





紙・加工品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲75.1	▲46.7	▲3.6	▲14.3
<p>同期比の売上高D Iは0.0、収益性D Iは▲7.1で、両方を合わせたD I平均値は▲3.6となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは10.7ポイントの下降で▲14.3となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲7.1、収益性D Iは▲14.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲7.1、設備操業率D Iは▲7.1、設備投資実施率は15.4%、来期の設備投資計画率は9.1%となった。</p>			





窯業・土石製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲14.6	▲14.8	▲18.9	▲30.3
<p>同期比の売上高D Iは▲17.8、収益性D Iは▲20.0で、両方を合わせたD I平均値は▲18.9となり「小雨」模様が継続している。</p> <p>来期見通しは11.4ポイント下降して▲30.3となり「雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲31.1、収益性D Iは▲20.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは35.0、設備操業率D Iは▲17.5、設備投資実施率は28.9%、来期の設備投資計画率は27.8%となった。</p>			





金属・同製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲47.3	▲10.7	41.9	35.3
<p>同期比の売上高D Iは42.0、収益性D Iは41.7で、両方を合わせたD I平均値は41.9となり「晴れ」模様へ転じている。来期見通しは6.6ポイントの下降で35.3となり「晴れ」模様が継続見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは9.4、収益性D Iは▲8.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは8.7、設備操業率D Iは8.7、設備投資実施率は16.7%、来期の設備投資計画率は40.7%となった。</p>			

機械・機器

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲79.9	▲45.4	▲16.8	▲1.6
<p>同期比の売上高D Iは▲10.3、収益性D Iは▲23.3で、両方を合わせたD I平均値は▲16.8となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは15.2ポイントの上昇で▲1.6となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲14.7、収益性D Iは▲28.8となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは1.7、設備操業率D Iは▲16.9、設備投資実施率は31.3%、来期の設備投資計画率は44.1%となった。</p>			

プラスチック製品

10-12	1-3	4-6	来期見通
			
▲38.5	▲32.2	54.5	0.0
<p>同期比の売上高D Iは63.6、収益性D Iは45.4で、両方を合わせたD I平均値は54.5となり「晴れ」模様へ転じている。来期見通しは54.5ポイントの大幅下降で0.0となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲18.2、収益性D Iは▲36.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲18.2、設備操業率D Iは▲18.2、設備投資実施率は45.5%、来期の設備投資計画率は70.0%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合